

避雷器付住宅用分電盤

雷サージから家庭内の機器を保護!

電源線、アース線から侵入する誘導雷サージから家庭内の機器を保護します。

(注)電話線やTVアンテナ線などから侵入する誘導雷サージからは保護できません。

特長

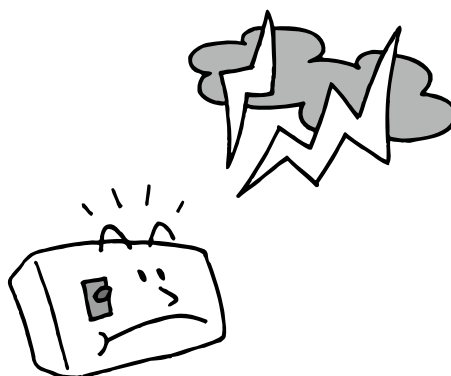
- 避雷器の動作確認ランプ(通常時点灯、異常時消灯)で正常動作が目視確認できます。
- 避雷器(LA-1A)は分岐回路の右下の1回路分のスペースに組み込み。

組込例



避雷器 LA-1A

■(一社)日本配線システム工業会規格JWDS0007 付3で規定された機能・性能を満足しています。



保守・点検

1. 定期的に避雷器のランプ(赤色)が点灯していることを確認してください。
…特に襲雷時にランプの表示確認を行ってください。
2. 避雷器のランプが消灯している場合は保護機能がないため、直ちに新品と交換してください。
…交換は、電気工事士免許取得者の方が行ってください。
補修部品：パールテクト用避雷器
3. DC500V以下の絶縁抵抗試験(対地間)は、避雷器を接続したままで実施することができます。
…絶縁抵抗が低い場合は、特性が劣化している可能性がありますので避雷器を新品と交換してください。
線間の絶縁抵抗試験は、避雷器故障の要因となりますので実施しないでください。
4. 耐圧試験を実施する場合は、避雷器の接続を外して実施してください。

補修用部品価格

型式	ご注文品番	標準価格(円)
LA-1A	LA01AQ	8,100

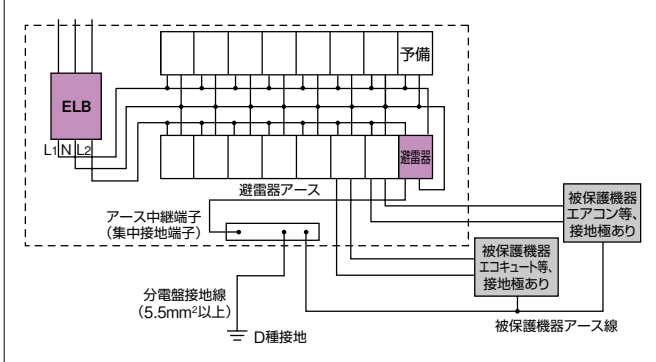
避雷器の仕様

適用回路	1φ3W AC110/220V
公称放電電流	5kA (8/20 μs)
電圧防護レベル	クラスII 線間: 800V 以下 対地間: 1500V 以下

接地について

1. 被保護機器は、分電盤のアース端子より配線されたアース線に接続し、避雷器と接続1点アースとしてください。被保護機器と避雷器が接続1点アースされていない場合、保護能力が大きく低下する可能性があります。
2. 住宅用分電盤の盤アース端子は、5.5mm²以上の太さの電線で接地してください。盤アース端子の接地は、D種接地で抵抗値を100Ω以下にしてください。
3. 避雷針の接地との共用はしないでください。
4. 配線は、「配線用参考図」を参考にしてください。

配線用参考図



内線規程に住宅用分電盤に雷保護装置を施設する場合について規定されています。(1361-1~3条)

雷保護装置を施設した住宅用分電盤は集中接地端子を備えたものであること。(勧告)

スタンダード
オール電化対応
発電システム対応
機能付
E.V.P.H.V.回路付
官公庁対応
W.H.M.ボクシング他
轟音減プレカ音
オプション
資料
外形寸法図
生産終了予定品
生産終了品